かみしほろ としょかんだより

BanBan & LunLun

上士幌町図書館　生涯学習センター１階　☎ 2-4634

◆開館時間　10:00〜18:00　貸出制限なし（ただしＤＶＤは３タイトルまで）
◆休 館 日　毎週月曜日・月末日（最後の平日）・年末年始（12月28日〜１月３日）

町民文芸誌「火群」第48号発刊間近です

上士幌町民文芸誌火群編集委員会（委員長 白石馨）では、第48号を３月に発刊を予定しています。

グラビアでは「昭和の記憶」として、昭和40年前後の本町の様子をまとめました。特集は、懐かしい上士幌の名物食堂の味の思い出を聞き取りして集めた「あの名店の思い出の味」です。読めばきっと記憶と味覚が甦ることと思います。

第48号には、43作品が掲載されています。随筆・エッセー・俳句・川柳・短歌・創作と幅広いジャンルで構成されています。図書館で貸出・販売もいたしますので、ご期待ください。

道新特別文化講座
上士幌エッセー教室令和５年度受講生募集

日々の思いを600字で綴る楽しみ。ぜひエッセー教室で始めてみませんか。

講師の丁寧な指導のもと、月１回の素敵な時間をお楽しみください。初心者の方も大歓迎です。

◆**開催日**　毎月第３水曜日　14時から15時30分
◆**会　場**　生涯学習センターわっか　会議室３
◆**受講料**　年間6,000円（月額500円）
◆**講　師**　新宮正久先生　文芸評論家　詩誌「新地帯」編集発行人

小学館版 学習漫画「日本の歴史」が新しくなりました！

小学生〜大学受験、大人の学び直しまで、読書を通して歴史の教養が身に付きます。第１巻「日本文化のあけぼの」から、20巻の「平成から令和へ」までの20巻。

まんが欄外の注釈も充実していて楽しく学べるシリーズです。

ようこそおはなしの世界へ

★お話会
◆**日　時**　３月11日(土) 10:30〜
◆**内　容**　お話会「カッコウ」による絵本の読み聞かせ・紙芝居等

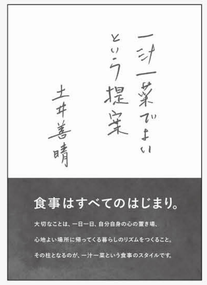
★えほんのトビラ
◆**日　時**　３月18日(土) 10:30〜
◆**内　容**　図書館職員による絵本の読み聞かせ

※新型コロナウイルスの感染状況によって、開催できない場合もございます。

※会場は両日とも図書館お話の部屋です。

おすすめの一冊

一汁一菜でよいという提案
土井 善晴／著



一汁一菜でよいという提案。なんとシンプルな提案でしょうか。著者は、ＮＨＫ「きょうの料理」でお馴染みの料理研究家・土井善晴さんです。

一汁一菜とは、ご飯を中心とした汁と菜（おかず）。その原点を「ご飯、味噌汁（味噌汁にはたくさんの具が入れられる）、漬物」とする食事の型だと言います。これはだた単に、忙しい毎日の食事の手間を短くするというだけでなく、毎日３食ずっと食べ続けたとしても、元気で健康でいられる伝統的な和食の型ということです。

著者のこの提案は、単なる和食献立の提案ではなく、暮らしの提案です。フランスや日本で長年料理の経験を積んできた著者は、素材を生かす和食の性質、五感で食べる日本人の特性について研究してきました。その深い造詣をもとに、一汁一菜という方法を中心に、家庭において日常の食事がいかに人間を豊かにするかということをわかりやすく説いています。

多忙な日々の暮らしに流されがちですが、旬のものを食べながら四季を感じられる料理も示されており、暮しを楽しくするヒントがたくさん詰まっています。

NEW! 新しく入った本を紹介します

文芸書

荒地の家族
佐藤　厚志/著

人が住み、出ていく。生まれ、死んでいく-。あの災厄から10年余り。生活も仕事道具も攫われ、妻を喪った男はその地を彷徨い続けた。仙台在住の書店員作家が、止むことのない渇きと痛みを描く。第168回芥川賞受賞。

固結び　山本一力
不思議カフェ NEKOMIMI　村山早紀
木挽町のあだ討ち　永井紗耶子
浮遊　遠野　遥
鴻上尚史のなにがなんでもほがらか人生相談　鴻上尚史
星影さやかに　古内一絵
今日はいい天気ですね。（れんげ荘物語 7）　群ようこ
吹上奇譚　ざしきわらし第３話　吉本ばなな
タクジョ！　小野寺史宜
ホワイトルーキーズ　3　佐竹アキノリ
冷たい誘惑　新装版　乃南アサ
書楼弔堂　待宵　京極夏彦
作家超サバイバル術！　中山七里ほか
ここだけのお金の使いかた　アミの会 編
祝祭のハングマン　中山七里
三谷幸喜のありふれた生活　１７　三谷幸喜
ある愛の寓話　村山由佳
樹林の罠　（道警シリーズ　10）　佐々木譲
江戸一新　門井慶喜
傑作！文豪たちの『徳川家康』短編小説　芥川龍之介ほか

第168回芥川賞 受賞作２作、第168 回直木賞 受賞作２作、2023年 本屋大賞ノミネート10作、随時入荷しています。
この機会に話題作を読んでみませんか？

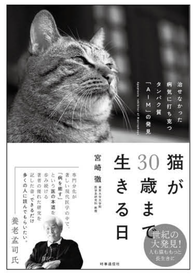
上士幌町図書館ブログでも入荷情報をご案内しています。
https://horonlibrary.blogspot.com/

一般書・児童書

もしも恐竜と話せたら
阿部 浩志／監修

どうする家康
NHKドラマ制作班／監修

喫茶店のこと、そしてコーヒーの話
マガジンハウス／出版



猫が30歳まで生きる日
宮崎 徹／著

近代北海道山林史
平工 剛郎／著

100歳足腰のつくり方
笹原 健太郎／著

はやくはやくっていわないで
益田 ミリ／作

真堂レイはだませない
星奈 さき／作

【３月の休館日】６・13・20・27・31日　※31日(金)は月末休館日（図書整理日）です。